

「原著」

Animal Models of Autism Spectrum Disorder (ASD): A Synaptic-Level Approach to Autistic-Like Behavior in Mice

Yo Shinoda, Tetsushi Sadakata, Teiichi Furuichi

*Experimental Animals*. 62 (2), p71-78 (2013)

doi:

Reduced axonal localization of a Caps2 splice variant impairs axonal release of BDNF and causes autistic-like behavior in mice.

Tetsushi Sadakata, Yo Shinoda, Megumi Oka, Yukiko Sekine, Yumi Sato, Chihiro Saruta, Hideki Miwa, Mika Tanaka, Shigeyoshi Itohara, Teiichi Furuichi

*Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America*. 109 (51), p21104-21109 (2012)

doi: 10.1073/pnas.1210055109.

Autistic-like behavioral phenotypes in a mouse model with copy number variation of the CAPS2/CADPS2 gene

Tetsushi Sadakata, Yo Shinoda, Megumi Oka, Yukiko Sekine, Teiichi Furuichi.

*FEBS Letter*. 587(1), p54-59 (2013)

doi: 10.1016/j.febslet.2012.10.047.

Calcium-dependent activator protein for secretion 2 (CAPS2) interacts with the class II ARF small GTPases and regulates dense-core vesicle trafficking.

Tetsushi Sadakata, Yukiko Sekine, Megumi Oka, Makoto Itakura, Masami Takahashi, Teiichi Furuichi.

*FEBS Journal*. 279(3), p384-394 (2012)

doi: 10.1111/j.1742-4658.2011.08431.x.

「著書・総説」

「ゴルジ体における有芯小胞の生合成と CAPS タンパク質の役割」

定方哲史、篠田陽、古市貞一

生体の科学、p414-415、Vol.63、No.5(増刊)、医学書院(2012)

「自閉症の発症要因と動物モデル」

篠田陽、定方哲史、三島百合子、古市貞一

実験医学 (Experimental Medicine)、p236-241、Vol.30、No.2(増刊)、羊土社(2012)

## 「国内学会」

「CAPS2 遺伝子異常による自閉症発症機序の解明」

定方哲史

第 85 回日本生化学会大会、福岡、2012 年 12 月 15 日

“Axonal transport of Caps2 splice variant linked to BDNF coordination of brain circuit development and autism-related behavior in a mouse model.”

Tetsushi Sadakata and Teiichi Furuichi

第 59 回北関東医学会総会、前橋、2012 年 9 月 27 日

「自閉症モデルマウスを用いた発症メカニズムの解明」

定方哲史

包括型脳科学研究推進支援ネットワーク・夏のワークショップ・「シナプス病態」班会議、仙台、2012 年 7 月 24 日

「CAPS2 の splicing 異常と自閉症」

定方哲史、古市貞一

平成 24 年度日本生化学会関東支部例会、前橋、2012 年 6 月 23 日

## 「招待講演・セミナー」

「自閉症モデルマウスを用いた発症メカニズムの解明」

定方哲史

第11回群馬大学大学院医学系研究科・大学院生によるワークショップ、前橋、2013 年 3 月 13 日

「自閉症モデルマウスの作製について」

定方哲史

第7回群馬大学医工連携グループミーティング、前橋、2013 年 2 月 18 日

「自閉症モデルマウスを用いた発症メカニズムの解明」

定方哲史

包括的神経グリア研究会 2013、浜松、2013年1月12日

“Reduced axonal localization of a *Caps2* splice variant impairs polarization of BDNF release and causes autistic-like behavior in mice”

Tetsushi Sadakata

第11回 Japanese Association of Scientists in Singapore (JASS)、シンガポール、2012年11月

「自閉症に関連する遺伝子の研究」

定方哲史

公開講座・世界脳週間 2012、前橋、2012年4月

## 「研究助成金」

財団法人 精神・神経科学振興財団 調査研究助成金

「自閉症特異的な CAPS2 exon 3 skipping をもたらす遺伝子変異の調査」

H24.4～H25.3

役割:代表

財団法人 ノバルティス科学振興財団 研究奨励金

「有芯小胞はゴルジ体にてどのように生まれるか？」

H24.4～H25.3

役割:代表

財団法人 母子健康協会 小児医学研究助成

「CAPS2 遺伝子異常による自閉症発症メカニズムの解明」

H24.2～H25.1

役割:代表

中島記念国際交流財団 日本人若手研究者研究助成金

「モデルマウスを用いた自閉症における分泌異常の研究」

H24.4～H25.3

役割:代表

上原記念生命科学財団 研究奨励金

「遺伝子異常による自閉症発症機序の解明」

H24.4～H25.3

役割:代表

「その他」

**新聞・マスコミ発表**

2012.12.5 プレスリリース 自閉症モデルマウスの作製に成功 ―自閉症関連の創薬に向けた利用が可能―